



## 羽田空港の事故から

～救助編～

## 私たちは学ばなければいけない！

### 人命を最優先！

乗客乗員379名を全員脱出できたのは

日頃の訓練と状況に適した行動！

1月2日、羽田空港で発生した日本航空機と海上保安庁の航空機が衝突した事故は、発生から18分で日本航空機の乗客乗員379名全員が無事に脱出しました。多くのメディアは「奇跡的だ」と報じられていたが時間が経つにつれ乗員の日頃の訓練と状況に適した行動が奇跡の脱出につながったことが明らかになりました。

### 生きた日頃の訓練！



- ・乗客に対し「落ち着いてください」と呼びかけ
- ・立ち込める煙の中、乗客乗員の身を低くしハンカチ等で口元を覆うよう指示
- ・荷物も棚に入れた荷物は取り出させない指示。手元にある荷物のみでの脱出。

### 状況に適した行動！



- ・事故発生時、システムの故障により機内マイクが使用不可。代わりにメガホンや肉声で大きな声で乗客への呼びかけ。
- ・脱出時、8か所ある非常口のうち3つの非常口のみ出火がしておらず、本来非常口の開放は機長の許可が必要だが連絡がつかないため、客室乗務員の判断で非常口の開放を行った。

#### 緊急脱出の5項目

- ・衝撃から身を守る
- ・パニックコントロール
- ・状況確認
- ・乗務員全体での情報共有
- ・非常口への誘導

## 我々の業務をイメージして

## 緊急事態の際、

いのちを最優先にする行動を！